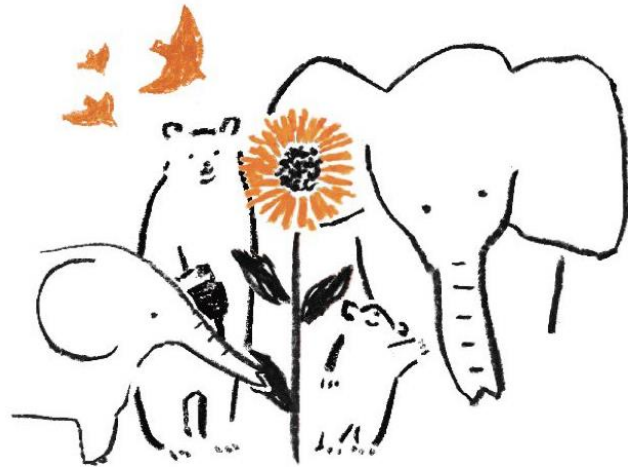


ひとり親家庭のパートナーとして ～支援の場で見えた足りないものと求められる支援～



2025年 8月23日
高松大学・高松短期大学 子ども研究所 研修会

特定非営利活動法人子育てネットひまわり
代表理事 有澤 陽子

私に関わる 地域活動のあれこれ



子育てネットひまわり

- ・ 地域子育て支援拠点
- ・ 利用者支援事業
- ・ 子ども食堂
- ・ 親支援プログラム



ひとり親パートナーズ

- ・ 相談支援
- ・ 各種講座・座談会
- ・ 体験活動、食糧支援
- ・ ニーズ調査



子ども食堂ネットワーク

- ・ 交流、研修
- ・ 支援の受け入れ調整
- ・ 情報発信
- ・ 立ち上げ支援



たかまつ讃岐てらす財団

- ・ NPOの立ち上げ支援
- ・ 子ども・若者支援
- ・ 地域の交流促進
- ・ 地域の課題解決

ひとり親パートナーズ

「香川ぼしふしの会」が前身
2020年3月 緊急配布会を開催



LINE登録40世帯
うち
12世帯参加

物資配布
子育て相談
社労士相談
貸付金情報

香川県のひとり親さんへ応援!
応援フードバンク香川、もの
バンクの物資をお渡しする
マッチングDAY緊急開催!

ひとり親パートナーズ マッチングDAY

日時 4月19日(日)11時～14時 5月、6月も開催予定!

場所 香川県社会福祉総合センター4階 高松市東町1丁目10番15号

※事前に利用申し込みが必要。感染症対策のため、利用時間を15分単位
でとさせていただきます。ご希望の時間をフォームでお知らせください。

また、会場での洗濯、マスク着用、換気にご協力ください。

- 応援物資のお渡し (食品、日用品など)
- 子育て相談
- 社労士さんの無料相談
- 先輩ママのサポート

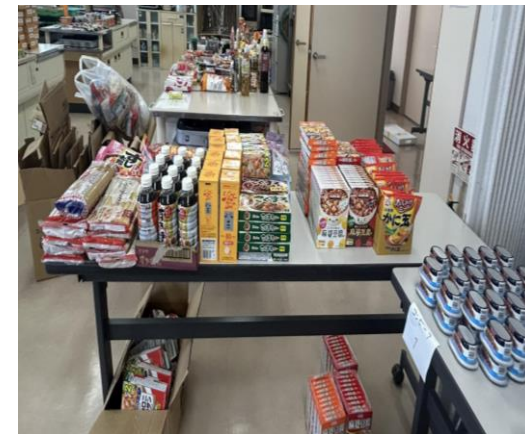
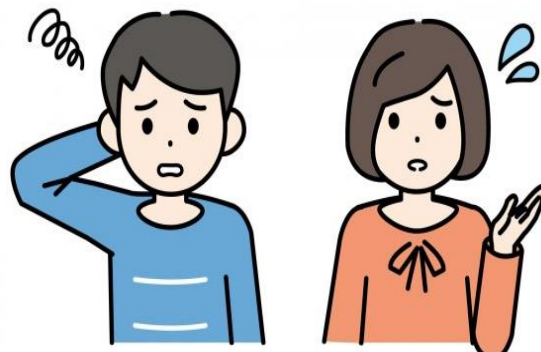
まずはお問い合わせください

TEL.087-816-5053

申し込み
フォーム
準備中

香川ひとり親パートナーズ
住所：高松市山作町392-1高松ハイウェイ108（PRC法人子育てサポートひまわり内）

山積みのお菓子 1つしかとらない女兒
片っ端からお菓子を食べ始める男児
雑多に散らかった車内 強烈なたばこ臭
明日から仕事がないと落ち込む母親



ソーシャル
キャピタルの欠如
(つながり)

物的資源
の欠如
(食料・学用品)

ヒューマン
キャピタルの欠如
(教育・学び・体験)

いろいろ「足りない」が心配



活動の目的



孤立防止に向けたつながりを育む機会を創出

望む暮らしの実現、安定に向けた動きを応援

自立に向けて必要な力を育む機会を創出

子どもの体験活動を通じた育ちの応援

役割を担う機会を通じてのエンパワメント効果



活動① 食品配布会～物を渡すことはつながる手段～



当事者のニーズと向き合う 立ち話感覚 脱支援臭

- 知っているようで知らない 社会資源の認識 「わかっていない」 → 「使えない」
- 人付き合いにかかる時間とコスト 孤立する理由
- 仕事と子育ての両輪 収入?子どもとの時間?どちらを優先?
- 子どもがしたいこと 「させてあげられない」 親としての自分への責め



役割を担う機会

- ・ 物乞いのような情けない自分を脱したい
- ・ 「ありがとう」と言われる機会
- ・ 子どもの新しい一面を知る喜び 親以外の大人とのふれあい
- ・ 自分にとってホーム感 支援で一方通行はありえない

活動②

大人の学び 子どもの育ち を応援



活動③ 集団の中で育ちあう 親子サークル



「子どものために何もできていない」

長期休みには思い出を作ってあげたいけど仕事を休んだら生活できない

当然貯蓄もないので、どこにも連れて行ってあげられない

親らしい事が全然できない自分が情けないで泣けてくる

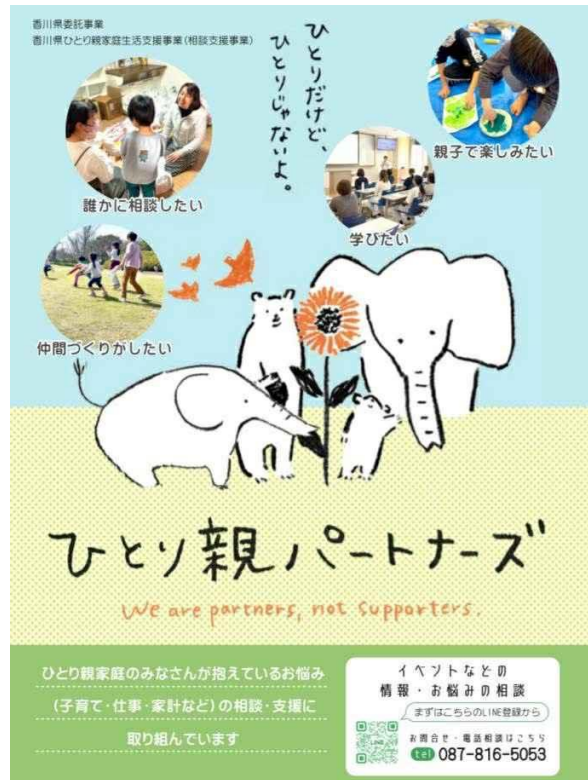
家でも、心に余裕がなくイライラして怒ってばかりの自分がつらい



親の罪悪感

子どもの
劣等感・諦め





現在の活動

香川県ひとり親家庭生活支援事業

相談支援

講座の開催
交流の場づくり

情報発信

間接的な支援として…

関係機関との目線合わせ、ニーズの共有
支援を仕組化していくためのアクション

ひとり親支援 の イメージ

クローズ、デリケート

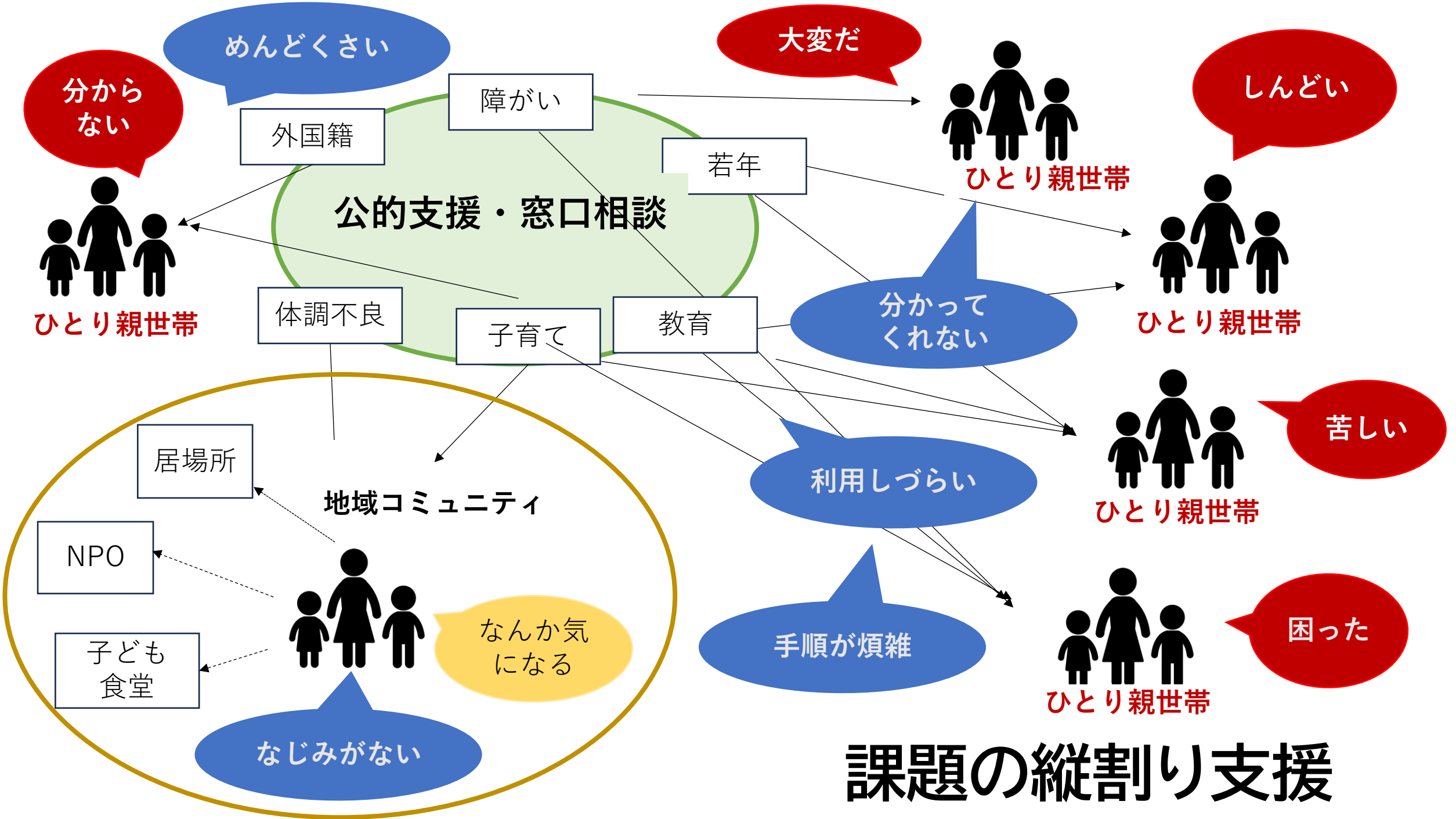
つながりづらさ(拒否、逃げ、抵抗感)

見えない(閉じられた印象)

課題先行(虐待・DV) 事後対応型

アウトリーチ型支援
(支援が必要な人に支援を届ける)





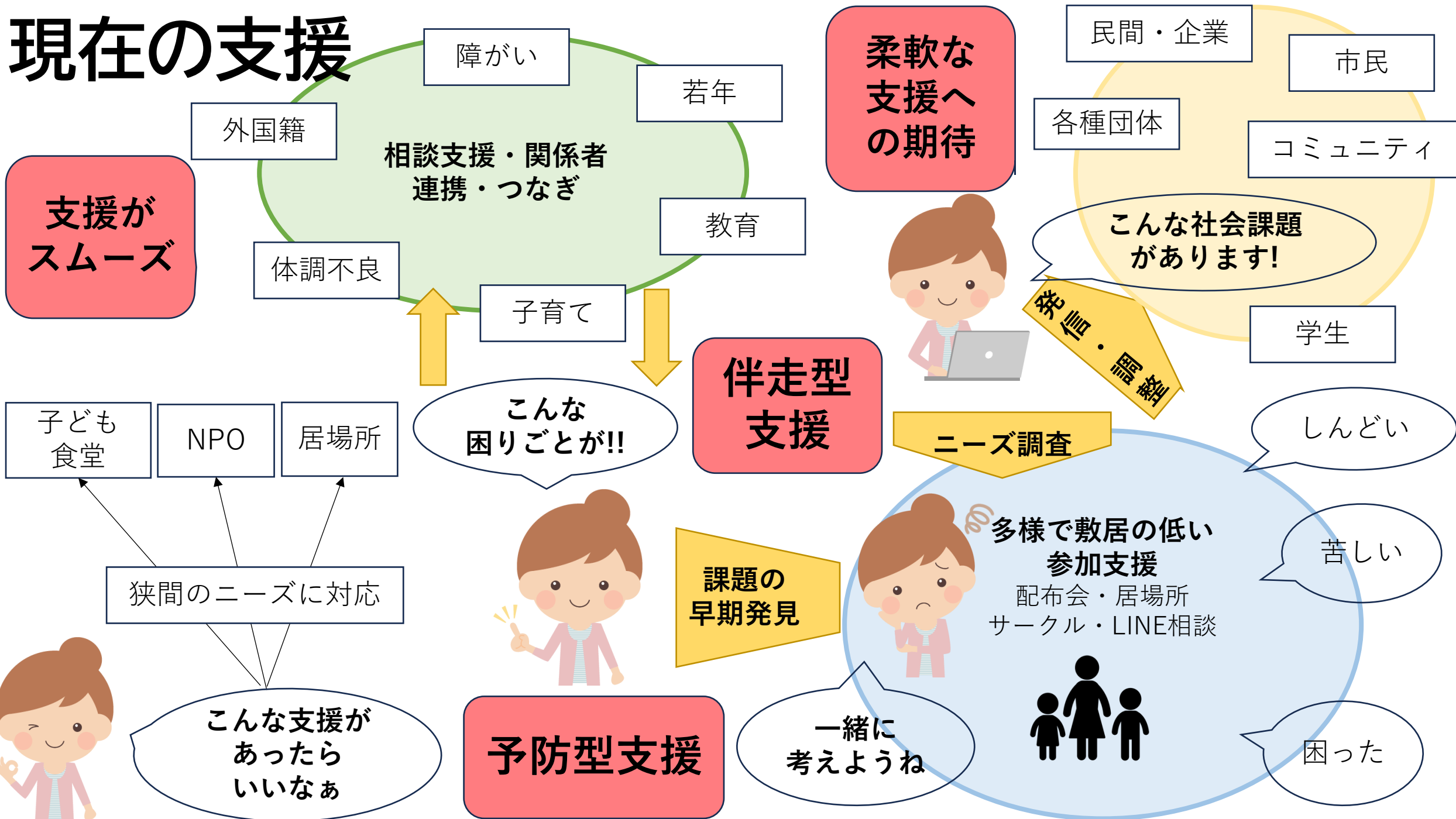
親の課題

仕事と経済的側面
対人関係
家庭内の負担(不和)
孤立
子育ての困りごと
精神的課題(不安)
健康問題



子どもの困り感に
じわじわ影響を及ぼすことに

現在の支援



大切にしている関わり

- **完璧を求めない**
「不完全な自分」を「この私でよいんだ」と受容できる関わり
- **正しいことは「控え目」に**
できてないことはわかっている 脱ジャッジ
- **当たり前なものさしを持ち込まない**
多様なものさしを持つように
- 「がんばれ」と背中を押すのではなく
「がんばっているね」と受容する
- 「今持っている力」でできることを考える



子どもの課題

- ・ **ゲーム依存**

生活の乱れ、課金、経済的困窮
ネット内での交友関係

- ・ **不登校**

学力不振、部活動退部、引きこもり
居場所がなくなる → 家出、自殺

- ・ **性的問題**

若年妊娠、離婚、ひとり親の連鎖、DV

- ・ **ヤングケアラー**

介護疲れ、不登校、学力不振
など



子どもとの関わり

- 子どもの課題
子どもを変えるより、周囲の理解者を増やす
- 親や家族が子どもと楽しく過ごす力をつける
- 無駄話の力 子どもがSOSを出しやすい関係性を
- 子どもに選ばれる大人になる
「ながら相談」 ゲームしながら、散歩しながら、絵をかきながら
暇そうに「スキ」をつくる
子どもの言葉 子どもの世界の扉が開くのを「待つ」



児童相談所対応

保護など緊急支援
すべての子どもから見ると2.6パーセント

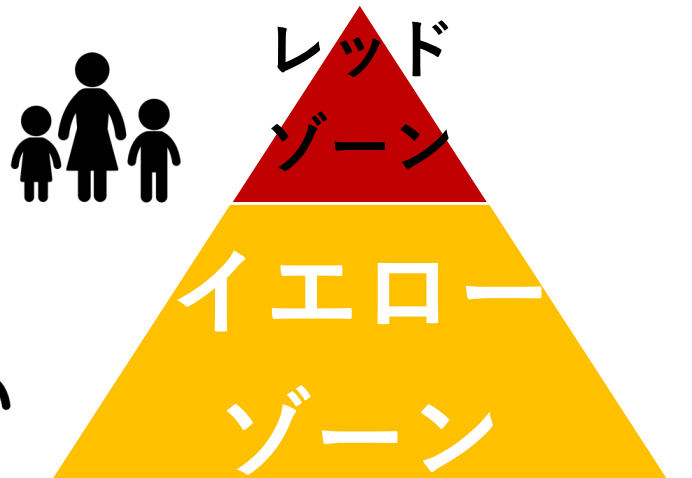
市町村の児童相談部署

訪問・ケア・相談伴走型支援

アフターケア
が必要

その他すべての子どもたち

学校・地域全体でアウトリーチ
教える・伝える・つなぐ
予防的支援



地域での見守り
が必要

その他

命の危険